

2025（令和7）年度

特定非営利活動法人

ピアソン会総会議案書

（第23回／通算27回）

日 時：2025年5月31日（土）午後4時30分より

会 場：ピアソン記念館内

北見市幸町7丁目4番28号（電話0157-31-1215）

1 開会のことば

理事長挨拶 特定非営利活動法人ピアソン会 理事長 中山 一夫

2 議長選出

3 議事録署名人選出

4 委任状の精査 総会の成立確認

5 審議事項

第1号議案

2024 年度活動報告 (1) 事務局報告

(2) 事業報告

2024 年度会計報告 (1) 一般会計決算報告

(2) 監査報告

第2号議案

2025 年度事業計画（案）

2025 年度会計予算（案）

第3号議案

役員の改選について

新役員の選出（事務局提案）

6 協議事項及び報告事項

7 議長退任

8 閉会のことば

4、審議事項

第1号議案

2024年度活動報告

(1) 事務局報告

ア 会員数（2024.3.31 現在）	運営会員	13 名	（前年度 15 名）
	賛助会員	30 名	（ “ 34 名）
	団体会員	9 団体	（ “ 10 団体）
	合 計	52 名・団体	（ “ 59 名・団体）

イ 2024 年度役員

顧問 水津仁郎、吉田邦子、福井洋之、グラハム・ハード
理事長 中山一夫
副理事長 伊藤 悟（兼事務局長）
理事 河田準子（兼事務局次長）、神田綾子、玉置義弘、森下一彦、斎藤尚樹
監査 小林清美、森下真裕美、

ウ 総会・理事会の実施状況

総 会 2024（令和6）年5月25日（土）午後4時30分、ピアソン記念館内

定例理事会の開催

- ・第1回 6／4 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③総会議案事業報告について。参加者21名。ハード氏、運営会員13名、賛助会員6名。団体1。
④懇親会報告、参加12名（顧問ハード氏含む）⑤ヴォーリズ建築文化全国大会参加予定について。⑥エリザベス市訪問団の来北予定について、⑦その他ピアソン便り第116号）、

議案事項 ①歓迎コンサートの開催、7月20日土曜日予定。②ギターコンサート、別紙要領を理事会にて確認。③その他（ピアソン便り第117号、その他）7月31日発行。

- ・第2回 7／2 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、③VNW（ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク）全国大会簡易報告。また、田淵事務局長、関西学院大学ヴォーリズ研究所教授の来北予定9月8日・9日（ピアソン記念館と周遊視察）会食のお誘いを当会での歓迎の会とする。・10日薄荷記念館で帰路につく。※ホテルは、黒部ホテルを指定する。④エリザベス市訪問団日程について、6月24日委員会結果報告。⑤クラシックギターコンサート終了報告。
⑥その他（蜂の巣除去、AED講習、その他）

議案事項 ① エ市訪問団歓迎コンサートの開催について、7月20日土曜日13時より開催。開催要項の確認、別紙資料、※開催日までの特別体制。16日（振替休館日）13時より最終確認の会議招集。② 7月18日木曜日エ市受け入れの専門チーム体制。（案） ◎チーム中山理事長、河田事務局次長、神田理事、ハーブ部会員で対応。根室小学校関係対応は、伊藤事務局長、玉置理事で当たる。
③ その他（次号ピアソン便り第117号7月31日発行予定、
告示事項：①歓迎コンサート終了報告。②VNW全国大会報告。
③クラシックギターコンサート終了報告。④9月8日「ボタルニカルキャンド

ル作り」講習会告知。⑤その他※ 8 ページ予定

・次回理事会 8月6日火曜日 午後13時00分

- ・第3回 8／6 報告事項 ①管理業務報告・入館者について(別紙のとおり)、②前回理事会の議事記録報告、③VNW(ヴォーリス建築文化全国ネットワーク)全国大会報告。

④エリザベス市訪問団懇談会報告について。⑤エリザベス市訪問団歓迎会報告について。⑥歓迎コンサート報告。⑦その他(記録データの消失、AED講習、その他)

議案事項 ① 赤煉瓦庁舎展示について、北見中央ライオンズクラブからの申出について。② グリーンコンサート写真データ及び会報の送付作業、③ ヴォーリス研究センター長、角野教授の歓迎について。④ ピアソン会記録データのバックアップ体制について、・個人のデバイスの保障の問題点を検討して、解決。⑤ その他(次号ピアソン便り第118号9月30日発行予定、記事内容：④ボタニカルキャンドル講習報告。⑥ヴォーリス研究センター長来館報告。⑦その他、※4ページ予定)

・次回理事会：9月3日火曜日午後13時00分より

- ・第4回 9／3 報告事項 ①管理業務報告・入館者について。②前回理事会の議事記録報告、③ハーブ部会研修旅行と助成金申請。④「旭川6条教会65年史」の購入。⑤グリーンコンサート写真パネル製作について。⑥赤煉瓦展示の試案について。⑦その他(BKシステムの運用、その他)、カラスの死骸について。

議案事項 ①赤煉瓦庁舎展示について、9月下旬に景観模型工房盛口氏来北予定。

②グリーンコンサート写真データ及び会報の送付作業、・パネルの作成について

・DVDを各団体へ送付。③ヴォーリス研究センター長、角野の教授の歓迎について、メールの返信待ち。④ピアソン会記録データのバックアップ体制について。

⑤その他(次号ピアソン便り第118号9月30日発行予定、記事内容：④ボタニカルキャンドル講習報告、⑥ヴォーリス研究センター長来館報告、⑦その他※4ページ予定)。

・次回理事会 10月1日火曜日 午後13時00分

- ・第05回 10／1 報告事項 ①管理業務報告、・入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③9月23日景観模型工房盛口氏来北報告。④ヴォーリス研究センター長、角野の教授の歓迎報告。⑤ピアソン会記録データのバックアップ体制報告について。⑥赤煉瓦展示 zoom 会議について、及び北見中央ライオンズクラブの寄付金の申し出?。⑦その他(記念切手使用について、その他)

議案事項 ①ピアソン会エリザベス市派遣について。②派遣壮行会&ハード氏歓迎晩餐会について。③北海道遺産ブース出展について。④次年度の総会での重要審議についての検討会設置について。⑤クリスマスリース講習会実施について。

⑥その他(次号ピアソン便り第119号12月10日発行予定、記事内容：④クリスマスリース講習報告、⑥クリスマスツリー設置報告、⑦その他※4ページ予定)

・次回理事会、11月5日火曜日(振替休館日)。

- ・第6回 11／5 報告事項 ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③ピアソン会エリザベス市派遣変更について。電話による緊急理事への報告で変更を了承。④派遣壮行会&ハード氏歓迎食事会について、ホテル黒部にての夕食会不可能により、羅須地人へ変更。⑤北海道遺産ブース出展について、設備持参等の負担に対応できないため、北海道遺産と協議し、パンフレッ

ト配布で了承。⑥クリスマスリース講習会実施について。⑦赤煉瓦展示関係 ZOOM 会議の結果について。⑧その他（中央ライオンズクラブ寄付金、景観模型工房、大同生命広報吉田さんの来館、その他）

議案事項 ①一粒社カレンダーについて。②立教大学学生、宮川さんの聞き取り調査依頼の件。11月15日実施。③道立博物館学芸員による建物調査委について、11月15日実施。④姉妹都市エリザベス市へのお土産について、エコバッグと写真（グリーンコンサート記念写真）。⑤クリスマスツリーの設置について、別紙依頼と実施日、12月2日月曜日。⑥その他（次号ピアソン便り第119号12月10日発行予定、記事内容：④クリスマスリース講習報告、⑥クリスマスツリー設置報告。⑦その※4ページ予定）。・次回理事会：12月2日月曜日（休館日）。

第7回 12 / 2 **報告事項** ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③ピアソン会エリザベス市派遣帰北について。④クリスマスリース講習会終了報告、参加人数：大人12名、小人6名付添4名合計22名。⑤道立博物館学芸員による建物調査終了報告。⑥VNW幹事会報告（11月27日午後6時開催）。⑦一粒社カレンダー発注報告について。⑧その他（中央ライオンズクラブ寄付金、景観模型工房、大同生命広報吉田さん、その他）

議案事項 ①ピアソンブックレット No. 5 写真集「ピアソン夫妻の足跡」発行、改訂版として発行、300部。②景観模型工房へ正式発注、赤煉瓦展示用として（ポプラ並木入り300分の一を200分の一）工作用（ピアソン邸200分の一）10組。③新年会について、ピアソン会からの負担金が限度に達していることから新たな方法を検討。④検討委員会の設置についての具体案検討。⑤その他（次号ピアソン便り第119号12月10日発行予定、記事内容：④クリスマスリース講習報告、⑥クリスマスツリー設置報告、⑦その他※4ページ予定）。

・次回理事会、1月7日火曜日午後13時より。

・第08回 1 / 7 **報告事項** ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③ピアソン会新年挨拶年賀状について。④切手の寄贈報告、11,120円分の切手の寄贈が12月19日（山腰睦子会員）。⑤日本博物館協会への「博物館総合調査」への回答。⑥VNW事務局よりカレンダーの送付。⑦玄関壁面の冬期間保護壁について。⑧その他（中央ライオンズクラブ寄付金、景観模型工房、その他）。

議案事項 ①2月の仮決算について。②検討委員会の設置についての具体案検討

③新年度の事業案について。④新年度の役員体制について。⑤その他（次号ピアソン便り第120号1月31日発行予定、（記事内容：④赤煉瓦展示「ピアソン記念館」の報告。⑥新年度の事業案の公募について。⑦その他※4ページ予定）

・次回理事会：2月4日火曜日午後13時より

・第9回 2 / 4 **報告事項** ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③赤煉瓦片舎リニューアル展示品の寄贈について。④景観模型工房への支払いについて。⑤検討委員会の設置（◎長南会員了承、◎小川会員了承、◎森下理事、◎玉置理事、◎中山理事長、◎伊藤事務局長）。⑥吉田顧問より「六月の北見路」の寄贈。⑦写真集「ピアソン夫妻の足跡」について。⑧その他（中央ライオンズクラブ寄付金、第120号会報、その他）

議案事項 ①2月の仮決算について。②新年度事業について。

・グリーンコンサート（7月5日土曜日）。③新年度の役員体制について、【・中山理事長、・伊藤副理事長、・玉置理事、・河田理事、・斎藤理事、・（未定）、・（未定）、・小林監事、・（未定）】。④総会の日程について、5月31日土曜日。⑤その他（次号ピアソン便り第121号3月31日発行予定（記事内容：①赤煉瓦展示「ピアソン記念館」の報告。②新年度の事業案の公募について。③総会案内、その他※4ページ予定）。

・次回理事会 3月4日火曜日午後13時より

- ・第10回 3／4 報告事項 ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③ピアソン記念館パンフレット印刷について。④景観模型工房への支払いについて。⑤第1回検討委員会の報告（◎長南会員出席、◎小川会員、森下理事、玉置理事、中山理事長、伊藤事務局長の出席）。⑥北海道遺産協議会へエコバックの協力（5個）報告について。⑦写真集「ピアソン夫妻の足跡」について、年度内出版か次年度？。⑧その他（中央ライオンズクラブ寄付金、その他）。

議案事項 ①次年度事業について、・グリーンコンサート（7月5日土曜日）決定。

②新年度役員体制について、推薦決定（中山理事長、伊藤副理事長、玉置理事、河田理事、斎藤理事、2名未定（ ）、（ ））。

監事は、小林監事、未定（ ）。

③新年度の事務局体制について。④総会の日程について、5月31日土曜日決定。

会計監査は？懇親会は？。⑤その他（次号ピアソン便り第121号3月31日発行予定（記事内容：①赤煉瓦展示作品の報告。②新北見市史記載、北光社で薄荷栽培の誤りについて。③新年度の事業案の公募について。④総会案内、その他※4頁）。

・次回理事会、4月1日火曜日午後13時より。

- ・第11回 4／1 報告事項 ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③グリーンコンサート出欠状況報告、5団体決定。④北見中央ライオンズクラブ助成金目録の受領について。⑤第2回検討委員会の報告、（◎長南会員出席、◎小川会員、玉置理事、中山理事長、伊藤事務局長）。⑥2024年度の決算報告について。⑦写真集「ピアソン夫妻の足跡」について、次年度出版決定。※「六月の北見路」？。⑧その他（その他）

議案事項 ①次年度事業について、出版事業。②新年度役員体制について（中山理事長、伊藤副理事長、玉置理事、河田理事、斎藤理事、（夏井宏樹理事）、（増井五夜子理事）。・小林監事、・（花田真由美監事）。

③新年度の事務局体制について、事務局長は次年度（2026年度）引継、次長は2025年度下期引継。

④総会の日程について、5月31日土曜日。会計監査は5月23日。懇親会18時。

⑤その他（次号ピアソン便り第122号5月31日発行予定（記事内容：①総会報告、②グリーンコンサート開催周知、③VNW総会案内など）

・次回理事会
・次回理事会、5月7日水曜日午後13時より。

- ・第12回 5／7 報告事項 ①管理業務報告、入館者について。②前回理事会の議事記録報告。③VNW（ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク）全国大会日程。④2024年度決算について（決定数字）。⑤その他（会報、ハード顧問の来北懇親会、その他）

議案事項 ①次年度の予算案（事業案との協議）と理事等役員確認、予算案の審議を基に事業計画を文章化。②第 27 回グリーンコンサートの実施、①北見市立中央小学校、②北見市立北中学校、③北見藤高等学校、④北見工業大学&日本赤十字北海道看護大学、⑤北見吹奏楽団。※参加団体と予算とアルバイト（2 名）。③法務局の登記更新作業。代表理事印鑑証明、議事録署名人印鑑署名、玉置氏印鑑証明。④その他（次号ピアソン便り 6 月 5 日発行予定、告示事項：④グリーンコンサート案内、⑤講習会・音楽会など、⑥その他）

・次回理事会：6 月 3 日火曜日 午後 13 時 00 分。

(2) 事業報告

A ピアソン記念館管理受託業務（指定管理者業務）

- (1) 開館日数 304（臨時休館 0）日、入館者数 6,225 名（前年度開館日数 305 日、前年度 5,884 名）、
 - ・新型コロナ感染対策のための臨時休館は 0 日でした。
 - ・コロナ感染予防のため、記念館で使用するスリッパの消毒作業、使い捨てスリッパの提供、トイレ便座の消毒液器具の設置など、万全の備えを継続しています。
 - ・今年度も、コロナ感染予防のための制限ないが、念のため対応職員のマスク着用は継続です。この 5 年間、職員のコロナ感染はありませんでした。
- (2) ピアソン記念館の前庭・花壇の整備
 - ・記念館前庭・花壇の整備等をピアソン会ハーブ部会の会員により実施し、在りし日のピアソン邸のお花畑をイメージした庭造りを実施。
- (3) 委託作業等
 - ・「ピアソン記念館&ピアソン会」ホームページ更新
年 12 回の更新。
- (4) その他の事業
 - ・旧ピアソン邸で行われていた、母子によるクリスマスツリーの飾り付けを再現するために、2017 年 12 月より実施の、ハーブ部会による北見幼稚園児手作りオーナメント講習で作成したクリスマスツリー飾り付けによるクリスマスツリー展示が、本年度で 8 回目を迎え実施された。32 名の園児たちは自分で作ったエッグボマNDERなどのオーナメントに、サンタさんへの手紙を書き添え、ツリーへ飾り付け実施。

B ピアソン会自主事業

(1) ふれあい事業

- (1) 全国のヴォーリズ建築関係の各種団体と情報交換を目的とした、「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」に設立時より参加、2024 年度の全国大会は、兵庫県西宮市聖和キャンパスを会場とし

て実施された。当会からは、伊藤副理事長を派遣し。全国の会員との交流を実施。

- (2) エリザベス市との姉妹都市提携 55 周年記念にあたり、2024 年 11 月 11 日（月）から 11 月 16 日（土）までの 5 泊 6 日の旅程で、ピアソン会ハーブ部会長の長南幸子会員を派遣し、ピアソン宣教師の故郷の人々との交流を図る。
- (3) ピアソン会の活動周知を図るため、会報「ピアソン便り」を発行し、さらに自主事業（文化サロン de ピアソン）の充実により、発行回数を 6 回。会員をはじめ全道・全国の関係諸団体・個人等へ配付。特に、ピアソン夫妻の経歴の研究調査を充実させている。
 - ・第 116 号（2024 年 5 月 31 日発行）、・第 117 号（2024 年 7 月 31 日発行）、
 - ・第 118 号（2024 年 9 月 30 日発行）、・第 119 号（2024 年 12 月 10 日発行）、
 - ・第 120 号（2025 年 1 月 31 日発行）、・第 121 号（2025 年 3 月 31 日発行）、6 回発行。
- (4) 北海道遺産協議会の構成会員として関係諸団体との交流に努めている。2024 年度は、エコバッグ製作への助成を得ることができた。
- (5) 2016 年に北見観光協会会員となり、北見の観光に寄与するための協力を実施。
- (6) ホームページの充実を図るため、2016 年 4 月にリニューアルし、ピアソン会のホームページをピアソン記念館のホームページと一体化して公開するようになる。2020 年以来、トップページにはコロナ感染予防の周知をメインとして構成したが、昨年度 4 月以降は平常年の構成に戻す。

(2) コンサート事業

- (1) 本年の第 26 回グリーンコンサートは、エリザベス市との姉妹都市提携 55 周年にあたり、エリザベス市からの訪問団の歓迎コンサートとして開催する。7 月 20 日土曜日午後 1 時半より 4 名の訪問団を迎えての開催。この歓迎コンサートには、5 団体が参加し、演奏を披露する。①北見市立中央小学校、②北見市立北中学校、③北見工業大学&日本赤十字北海道看護大学、④北見吹奏楽団、⑤北見交響吹奏楽団、の三柏の森での演奏に訪問団も惜しみのない拍手で応えていました。

(3) 展示の充実事業

- (1) クリスマスツリーの展示
ピアソン記念館行事として、学校法人ピアソン学園北見幼稚園児の協力のもと実施。本年度 8 回目の実施となる。
- (2) ピアソン会ハーブ研究部会の協力に、ピアソン記念館の展示資料の雰囲気醸し出すための各種リースの展示更新に力を入れている。また、「仁頃香りの里」生産の和種ハッカを展示し、ヴォーリズのメンソレタームとの関係を説明。

(4) その他の事業

(1) 「文化サロン de ピアソン」

- ① 第 41 回文化サロン de ピアソンとして鹿野誠一氏による、懐かしのピアソン記念館「思い出コンサート」の開催。6 月 22 日（土）、午後 5 時開演。演奏者の鹿野さんは旭川在住ですが、幼少の頃、母親が「北見児童相談所」職員であり、このピアソン邸に居住していた思い出の家であることからこのコンサートであった。
- ② 第 42 回文化サロン de ピアソン「ボタニカルキャンドル作り」講習会の開催。
9 月 23 日（月）の振替休日、午前の部（10 時～ 12 時）午後の部（13 時～ 15 時）
材料費 1,800 円 大人 7 組の参加。

④ その他の事業

- ・ ピアソン記念館絵葉書等の頒布。
- ・ 押し花グッズ・香り袋・薄荷油石鹸・エッグボマンダー等の頒布。
- ・ 仁頃産和薄荷、「北見ハッカ取り卸し油」・「ハッカスプレー」の頒布。
- ・ ピアソン記念館「記念マグネット」の頒布。
- ・ ピアソン記念館英語版エコバッグの頒布（1,000 円）。
- ・ 「飛び出す便箋」800 円の頒布、など。

(5) 広報関係

(1) 報道・雑誌社等への取材協力

- ① 北海道新聞記事（2024 年 5 月 4 日）サタデーどうしん「ピアソン邸 110 年」で、12 面 1 ページの掲載。
- ② 北海道新聞記事（2024 年 7 月 20 日）「姉妹都市 55 周年記念式典」の記事掲載。
- ③ でんしょばと記事（2024 年 8 月 2 日）「北見で 5 団体迫力の演奏」として、歓迎コンサートの紹介記事。
- ④ 北海道新聞記事（2024 年 10 月 4 日）「草花でキャンドル作り」、ボタニカルキャンドル作りの講習会の記事。
- ⑤ 北海道新聞記事（2024 年 12 月 3 日）「ツリーかわいくおめかし」、ピアソン記念館での展示クリスマスツリーの取材記事。
- ⑥ でんしょばと記事（2025 年 3 月 27 日）「NPO ピアソン会へ寄付」として、北見中央ライオンズクラブからの 40 万円の寄付についての記事。

2024（令和6）年度会計報告

(1) 決算報告

一般会計

《収入の部》

科 目	2024 年度 予 算 額	2024 年度 決 算 額	増 減	備 考
会費収入	280,000	245,000	△ 35,000	
運営会員	75,000	65,000	△ 10,000	運営会員 13 名 (-2 名)
賛助会員	105,000	90,000	△ 15,000	賛助会員 30 名 (-4 名)
フレンド会員	0	0	0	
団体会員	100,000	90,000	△ 10,000	団体及び商社 9 社)
寄付金収入	280,000	404,670	124,670	
個人寄付	50,000	83,920	33,920	募金箱、福井氏寄付等
団体寄付	10,000	10,000	0	会報広告など
本の寄付	60,000	120,000	60,000	ピアソンブックレット等
電子書籍の寄付	10,000	3,000	△ 7,000	電子書籍など
絵葉書等の寄付	150,000	187,750	37,750	絵葉書・エコバッグ・ ハッカスプレーなど
その他	0	0	0	
助成金収入	0	400,000	400,000	
北見中央ライオンズ クラブ助成金	0	400,000	400,000	北見中央ライオンズクラブ
委託料収入	5,018,200	5,018,200	0	
指定管理委託料	5,018,200	5,018,200	0	北見市
その他	0	0	0	
前 受 金	0	0	0	
雑 収 入	137	34,877		利息、その他
今年度収入合計	5,578,337	6,102,747	524,410	
前年度繰越金	959,663	959,663	0	
今年度総収入合計	6,538,000	7,062,410	524,410	

《支出の部》

科 目	2023 年度 決算額	2024 年度 予算額	2024 年度 決算額	増 減	備 考
指定管理受託事業	4,625,648	5,018,200	4,629,284	388,916	
人 件 費	3,061,568	3,062,032	3,061,958	74	労災保険、時給 2,859 千円、ボランティア交通費 204 千円
需要・役務・委託料	1,416,726	1,428,729	1,422,362	6,367	
消耗品費	170,737	100,000	158,656	△ 58,656	管理運営に用する消耗品など、
燃 料 費	204,919	191,100	248,258	△ 57,158	2,117 円（前年比 +159 円）43 千円増
印刷製本費	180,300	180,000	165,800	14,200	記念館リーフレットなど
光 熱 水 費	228,843	244,832	264,724	△ 19,892	電気料 224 千円（36 千円増）水道下水道料 41 千円
修 繕 料	36,036	50,000	7,154	42,846	休館表示看板など
通信運搬費	52,061	52,200	37,750	14,450	電話料など、
手 数 料	31,000	39,200	31,000	8,200	火災報知器点検手数料等
委 託 料	512,830	571,397	509,020	62,377	警備委託料、除排雪、窓清掃ほか、草刈り等、HP 更新
諸 経 費	13,300	71,239	9,600	61,639	法務局土地台帳印紙代など
消 費 税	134,054	456,200	135,364	320,836	各種費目の消費税分
ピアソン会経費	912,310	1,514,400	1,733,245	△ 218,845	
自主事業費	752,152	1,310,000	1,595,499	△ 285,499	
企画展事業	0	0	0	0	
出 版 事 業	0	0	0	0	
ふれあい事業	388,087	450,000	815,123	△ 365,123	会報 208 千円、VNW150 千円、HP47 千円、E 交流 410 千円など
コンサート事業	109,490	150,000	86,362	63,638	E 市歓迎コンサート（第 26 回グリーンコンサート）
展示の充実事業	20,602	390,000	381,787	8,213	クリスマスツリー設置。道庁赤煉瓦展示クラフトなど
その他の事業	233,973	320,000	312,227	7,773	薄荷仕入 61 千円、トートバッグ 100 千円、文化サロン 52 千円など、
ピアソン会事務費	160,158	204,400	137,746	66,654	
事 務 経 費	6,990	30,000	1,501	28,499	韓国への郵送料
通 信 費	83,030	90,000	79,174	10,826	インターネット回線使用料等
会 議 費	40,138	60,000	52,671	7,329	総会資料送付、総会経費、理事会とハーブ部会の交流費、など
旅 費	0	0	0	0	
雑 費	30,000	24,400	4,400	20,000	調整費（雑入 4,400 円分）
予 備 費	0	5,400	0	5,400	
今年度支出合計	5,537,958	6,538,000	6,362,529	175,471	

前年度繰越 959,663 円 + 今年度収入 6,102,747 円 - 今年度支出合計 6,362,529 円 = 次年度への繰越し 699,881 円

繰越金内訳

次年度繰越金内訳	北見信用金庫	194,820 円 (年度末通帳残額)
	北海道労働金庫	164,074 円 (年度末通帳残額)
	ゆうちょ銀行	256,262 円 (年度末通帳残額)
	現 金	84,725 円 (年度末現金残額)
	合 計	699,881 円

(2) 2024 年度監査報告

2025 年 5 月 23 日、ピアソン記念館において会計決算書・会計帳票・預金通帳等を精査照合し監査を行った結果、適正に会計処理がなされていることを確認しました。ここに報告いたします。

2025 年 5 月 23 日

特定非営利活動法人ピアソン会 監 査 森下 真裕美

監 査 小林 清 美



第2号議案 2025年度事業計画(案)

(1) 基本的な考え方

- ア ピアソン記念館指定管理者として市民の期待に応える記念館の管理運営を行う。
- イ ピアソン宣教師夫妻の足跡・功績を掘り起こし明らかにする研究活動を充実する。
- ウ ピアソン記念館の歴史的意義、北海道遺産選定施設としての広報PR活動を充実する。
- エ 研究成果等を公開する企画展の実施及び常設展示の充実とレプリカ等保存方法を改善し、充実する。
- オ 各種関係団体と積極的に情報交流を行う。「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」の構成組織としヴォーリズ建築保存及び文化遺産の活動を積極的に実施する。また、北海道遺産施設として、北海道開拓の歴史伝承等を通じ更なる北海道観光等に貢献する。
- カ 会員組織を拡充し組織力及び財政基盤を充実強化する。
- キ 指定管理者制度の精神を保持し、グリーンコンサート、文化サロン de ピアソンなど自主事業を開催する。また、ピアソンの故郷姉妹都市エリザベス市との交流を深め、交流に努める。
- ク 「音声ガイド」など外国人へのサービス向上のため、地域への普及など各関係団体への働きかけを積極的に行う。また、北見観光協会の会員として北見の観光に貢献する。
- ケ 北見地域への貢献として、ピアソン会の有する専門的技術・知識等を必要とする施設への協力。

(2) 事業計画

ア 「指定管理受託事業」の継続

北見市から指名を受けた指定管理者として、北見市指定文化財及び北海道遺産の選定施設としての意義を正しく伝えと共に、記念館の適正な管理運営業務にあたる。

イ 「出版事業」の継続

ピアソン記念館に展示している収蔵資料の各種研究調査を継続し、ピアソンブックレット出版にむけて取り組む。また、本年は、改訂版写真集「ピアソン夫妻の足跡」を発行する。

ウ 「展示物の充実」の推進

二階展示物をアクリルフレームを使用し充実させる。

①姉妹都市エリザベス市関連の資料整理（故小池牧師寄贈資料）を継続し、その資料を元に仮題『姉妹都市エリザベス市とピアソン宣教師』リーフレットを作製し、来館者への配布を予定。

②唐笠何蝶記念室の展示の充実と俳諧月刊誌「阿寒」の資料研究。

③北海道赤れんが庁舎リニューアルオープン北海道遺産展示への協力。

エ 「ふれあい事業」の継続

会報「ピアソン便り」を充実させ年6回の発行を定着させる。またピアソン会ホームページと、ピアソン記念館ホームページの統合をさらに充実させ、見やすいものを検討する。

また、「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」及び「北海道遺産」の各関係団体との交流を積極的に進める。

オ 「コンサート事業」の継続

グリーンコンサートを市民に定着した開かれたコンサートとして開催する。また、前庭・展示室を活用してのボランティアによるコンサートを「文化サロン de ピアソン」事業で踏襲し実施する。

カ 「文化サロン de ピアソン」の実施

ピアソン記念館が柏樹荘と呼ばれた時代の文化芸術の活動に学び、文化活動事業を自主事業として継続的に開催する。そのためハーブ研究部会への活動促進のため助成を継続する。

キ 「その他の事業」

- (1) ピアソン会の中に「ハーブ研究部会」のように、各種の目的別のサークルを創設し、ピアソン記念館の文化活動を積極的に行い、魅力ある記念館として存続するよう利用者の輪を更に広げる。
- (2) 北見市指定文化財として、ピアソン邸台所の復元に向け（来館者用トイレの充実、及び大型バスの駐車場設置を含む）ての研究調査を継続する。

資料 No. 1 空きスペース

トイレを外へ新設後、ピアソン邸の台所を復元します。



2025 年度 会計予算（案） 一般会計

《収入の部》

科 目	2024 年度 予 算 額	2024 年度 決 算 額	2025 年度 予 算 額	備 考
会 費 収 入	280,000	245,000	240,000	
運営会員	75,000	65,000	60,000	12 名× 5,000 円（1 名減 ）
賛助会員	105,000	90,000	90,000	名× 3,000 円（ 30 名 ）
フレンド会員	0	0	0	
団体会員	100,000	90,000	90,000	9 団体× 10,000 円（ ）
寄 付 金 収 入	280,000	404,670	330,000	
個人寄付	50,000	83,920	60,000	・募金箱・寄付金
団体寄付	10,000	10,000	10,000	・便り等の広告料収入
本の寄付	60,000	120,000	100,000	・ピアソンブックレット等の寄付
CD の寄付	10,000	3,000	6,000	・電子版ピアソン便り等
絵葉書の寄付等	150,000	187,7500	154,000	・絵はがき・ハッカスプレー・押し花・ 香り袋・エコバッグ等の寄付金
その他	0	0	0	
助 成 金 収 入	0	400,000	0	
助成金	0	400,000	0	
委 託 料 収 入	5,018,200	5,018,200	5,018,200	
指定管理委託料	5,018,200	5,018,200	5,018,200	・北見市指定管理委託料（消費税 10%）
その他委託料	0	0	0	
前 受 金	0	0	0	
雑 収 入	137	34,803	919	・利息等
繰 越 金	959,663	959,663	699,881	・前年度一般会計の繰越金
収 入 合 計	6,538,000	7,062,336	6,289,000	

《支出の部》

科 目	2024 年度 予算額	2024 年度 決算額	2025 年度 予算額	2025 年度 予算増減	備 考
指定管理受託事業	5,018,200	4,629,284	5,018,200	0	
人 件 費	3,062,032	3,061,958	3,062,032	0	・ 管理に係る賃金経費等
需要・役務・委託料	1,428,729	1,422,362	1,428,729	0	
消 耗 品 費	100,000	158,656	100,000	0	・ 記念館の管理に係る諸消耗品等
燃 料 費	191,100	248,258	191,100	0	・ 冬期間の暖房用灯油の経費
印刷製本費	180,000	165,800	180,000	0	・ 記念館リーフレット等の作成
光 熱 水 費	244,832	264,724	244,832	0	・ 記念館の上下水道及び電気代
修 繕 料	50,000	7,154	50,000	0	・ 各種修繕料として
通信運搬費	52,200	37,750	52,200	0	・ 管理用電話の通信料金
手 数 料	39,200	31,000	39,200	0	・ 消防防災設備点検料等
委 託 料	571,397	509,020	571,397	0	・ 機械警備／清掃／除雪等の委託料
諸 経 費	71,239	9,600	71,239	0	・ 予算費目でない経費等
消 費 税	456,200	135,364	456,200	0	・ 各費目の消費税 10%相当分等
ピアソン会経費	1,514,400	1,733,245	1,270,000	△ 244,400	
自 主 事 業 費	1,310,000	1,595,499	1,120,000	△ 190,000	
企画展事業	0	0	0	0	・
出版事業	0	0	300,000	300,000	・ 改訂版写真集「ピアソン夫妻の足跡」
ふれあい事業	450,000	815,123	400,000	△ 50,000	会報の発行 250 千円／ホームページ 50 千円／各団体との交流 90 千円／その他 10 千円。
コンサート事業	150,000	86,362	150,000	0	・ グリーンコンサートの開催
展示の充実事業	390,000	381,787	50,000	△ 340,000	資料展示機材の購入。その他
その他の事業	320,000	312,227	220,000	△ 100,000	・ 文化サロン de ピアソン 70 千円／グッズ製作費等 150 千円／
ピアソン会事務費	204,400	137,746	150,000	△ 54,400	
事 務 経 費	30,000	1,501	10,000	△ 20,000	・ ピアソン会の事務費等
通 信 費	90,000	79,174	80,000	△ 10,000	・ 通信回線使用料／プロバイダー接続経費
会 議 費	60,000	52,671	40,000	△ 20,000	・ 総会開催／理事会開催／交流会議等
旅 費	0	0	0	0	・ 事務打合せ等の旅費として
雑 費	24,400	4,400	20,000	△ 4,400	・ 見舞／慶弔等の経費、会計立替支出、
予 備 費	5,400	0	800	△ 4,600	
支 出 合 計	6,538,000	6,362,529	6,289,000	0	

第3号議案

役員の選出について

(現執行部案)

顧問	グラハム・ハード	現任
顧問	吉田 邦子	現任
顧問	福井 洋之	現任
理事長	中山 一夫	再任
副理事長	伊藤 悟 (兼事務局長)	再任
理事	玉置 義弘	再任
理事	河田 準子 (兼事務局次長)	再任
理事	斎藤 尚樹	再任
理事	増井五夜子	推薦
理事	夏井 宏樹	推薦
監査	小林 清 美	再任
	山腰 睦 子	推薦

6 協議事項及び報告事項

(1) 協議事項

北見市指定管理者への申請書の提出について

(2) 報告事項

- ・ 赤れんがリニューアル「北海道遺産展示部屋設置」オープン
別紙資料の通り
- ・ ピアソン記念館オリジナル「ピアソン邸三柏のもり」の製作グッズ
原価：3,500 円 プラス 1,000 円の亚克力ケース
- ・ ハード顧問をお迎えしての懇親会について

7 議長退任

7 閉会の言葉

2025 年 7 月 26 日リニューアルオープン

道庁赤れんが庁舎について

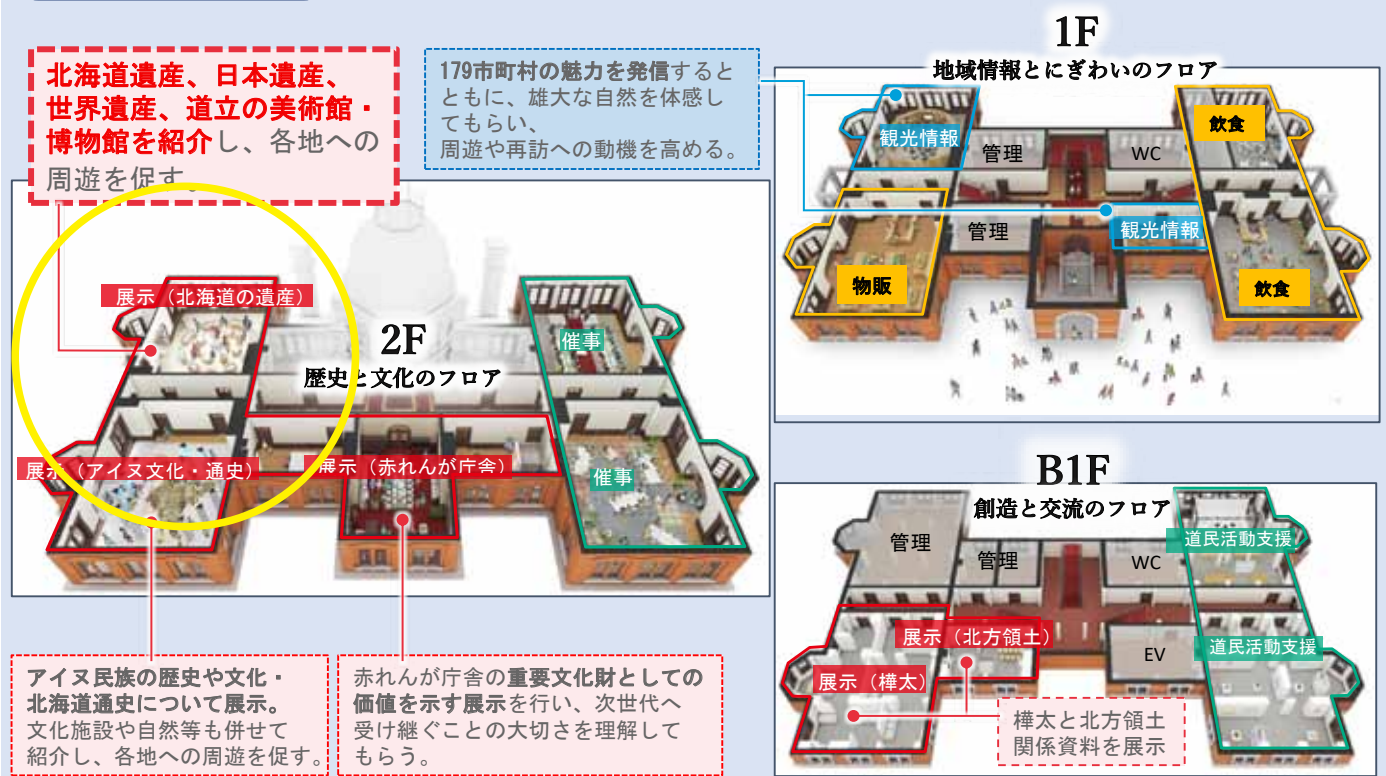
- 道庁赤れんが庁舎が「北海道の歴史文化・観光情報の発信拠点」として、**令和 7 年度にリニューアルオープン予定**
(リニューアル前：年間来場者約60万人)
- 2階「歴史と文化のフロア」では、道内の世界遺産、北海道遺産及び日本遺産や美術館、博物館等を紹介する部屋ができる



1

2 リニューアル後の館内イメージ

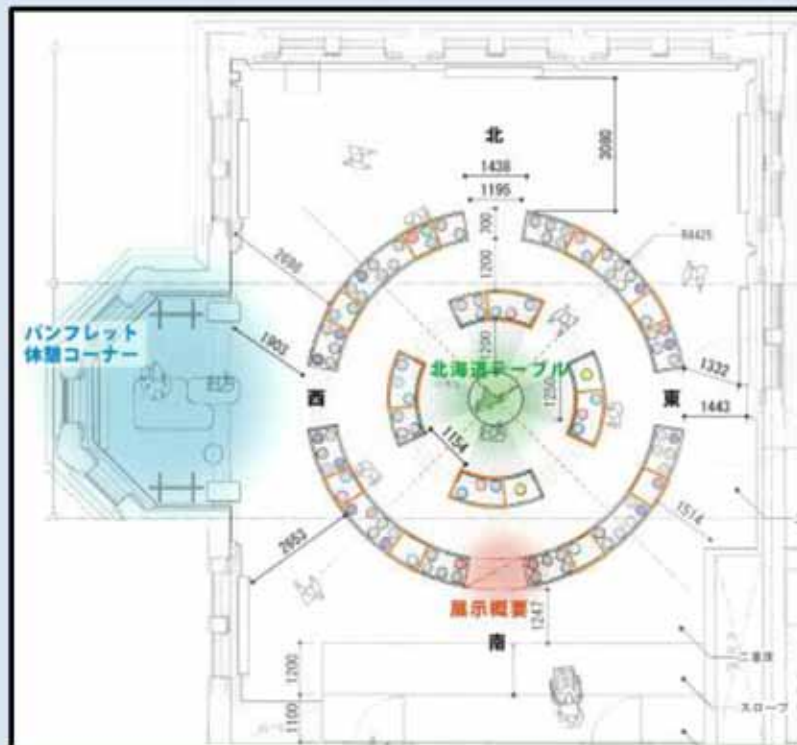
全体図



3 「北海道の遺産」の部屋について

全体図

● 乃村工藝社（企画選定事業者）からの提案内容



展示数：計93個

- ・ **北海道遺産 74個**
- ・ 日本遺産 6個
- ・ 世界遺産 2個
- ・ 博物館・美術館 11個

3



寄贈
北見中央ライオンズクラブ
のプレートを表示

NPO 法人ピアソン会 制作広報

【メモ】